

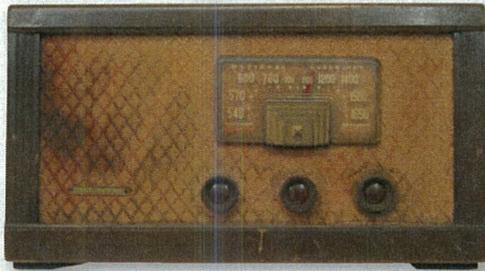
# 愛知・名古屋 戦争に関する資料館

汎太平洋平和博覧会

2016年度新規収蔵資料

企画コーナーにて新たに展示

(平成29年7月9日まで)



真空管ラジオ



250キロ爆弾



名古屋名勝案内



観光の名古屋と  
その附近



戦地より持ち帰った弾丸



鈴木文子  
征戦記念



汎太平洋平和博覧会(1937年 名古屋市)(機中日新聞)



訓練用品(榴弾)



愛知県庁大津橋分室

御利用  
案内

**開館時間** 午前10時から午後4時

**休館日** 月曜日・火曜日  
(祝日の場合は開館し、直後の平日が休館)  
年末年始(12月29日～1月3日)  
その他(展示替え等による休館)  
※休館日の利用についてはご相談ください。

**場 所** 愛知県庁大津橋分室1階  
(名古屋市中区丸の内三丁目4番13号)

**入館料** 無料

交通  
案内



地下鉄名城線「市役所」4番出口から南へ徒歩約5分  
地下鉄桜通線・名城線「久屋大通」1番出口から北へ徒歩約8分  
※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。



愛知・名古屋  
戦争に関する資料館

お問  
い合  
せ

〒460-0002 名古屋市中区丸の内三丁目4番13号

TEL(052)957-3090 FAX(052)957-3091

ホームページ: <http://www.pref.aichi.jp/kenmin-soumu/chosakai/>

「愛知・名古屋 戦争に関する資料館」は、愛知県と名古屋市が共同で設置した「戦争に関する資料館運営協議会」によって運営されています。

※掲載されている資料は、展示替えによりご覧いただけないことがあります。

「愛知・名古屋 戦争に関する資料館」は、県民の皆様から寄せられた、戦争に関する実物資料の展示を行うことにより、戦争体験を次の世代に引き継ぎ、戦争の残した教訓や平和の大切さを県民が学ぶことにより、平和を希求する豊かな心を育み、平和な社会の発展に寄与することを目的としています。

「県民の戦争体験」と「戦争に関わる地域史」を軸とする地域性を重視した展示コーナーを配し、資料を通じて来館者自身が平和や戦争について考えていただく展示としています。

### 戦争に関わる地域史

このコーナーでは、名古屋空襲を中心、戦前の都市化・工業化、戦中の動向など、この地域で起こった出来事の資料を展示しています。



満蒙軍事博覧会観覧券



シベリア出兵より持ち帰った砲弾

### 戦後の地域史

このコーナーでは、戦後改革、戦地からの復員、復興とまちづくりなどの資料を展示しています。戦後の地域の様子や名古屋の街の変遷を紹介しています。



母子手帳



名古屋復興都市計画図

### 県民の戦争体験Ⅰ(銃後のくらし)

このコーナーでは、戦時体制下のこの地域における県民の生活や学校教育などの資料を展示しています。戦争が人々の暮らしに及ぼした影響を紹介し



真心慰問帳



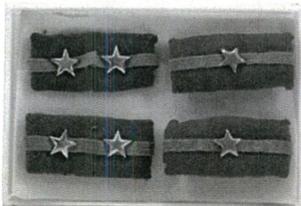
出征祝いの旗



徴兵検査の様子(1935年、渥美郡福江町(渥美町)(橋中日新聞社 提供)



識別票



階級章

### 県民の戦争体験Ⅱ(軍隊・戦地)

このコーナーでは、県民の軍隊生活や戦場体験などの資料を展示しています。当時の人々にとって軍隊に入ることや戦場に立つことがどのようなものであったかを紹介します。



手づくりの慰問袋を前にした大日本国防婦人会一宮市第4分団の婦人たち(1930年頃、一宮市)(橋中日新聞社 提供)

※掲載されている資料は、展示替えによりご覧いただけないことがあります。

#### <資料の寄贈について>

「愛知・名古屋 戦争に関する資料館」では、県民の皆様から寄贈された実物資料を中心に展示を行っています。寄贈のご相談は、「愛知・名古屋 戦争に関する資料館」までご連絡ください。

#### <その他>

「愛知・名古屋 戦争に関する資料館」では、平和学習用の資料、語り部の映像などの貸出を行っています。ご希望の方は、「愛知・名古屋 戦争に関する資料館」までお問い合わせください。

